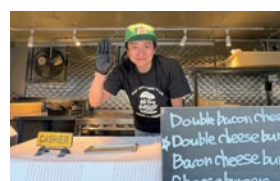


アメリカに憧れて、茨城を走る。

ハイファイブバーガーズ 店主 片平敦士 Katahira Atsushi



筑西市やつくば市のまちやイベントにやってくるキッチンカー「ハイファイブバーガーズ」。牛肉は石岡市の牧場から、パンもベーコンも自家製、フレンチフライのジャガイモは明野地区の実家の畑から。

「茨城の土地の恵みを素材に、おいしいバーガーをつくりたいんです」と、片平さんは言います。若い頃から憧れていたのは、アメリカの食文化。アメリカを旅し、50店舗以上のハンバーガーショップを食べ歩いたこともあります。その後、ハンバーガー店で修業し、2006年には自分の店を開き、やがて、偶然出会ったキッチンカーに惹かれ、ハンバーガーの移動販売をはじめました。

そして、茨城弁で話すSNS動画「さかえちゃん」としても話題の人です。

「茨城のダサさも、見方を変えれば新しい魅力になる」と笑う片平さん。

焼きたての香りと一緒に、このまちらしい温かいおいしさが、今日も人々を引き寄せています。

■ 片平さんのおすそわけは、
ハンバーガーのおいしさやアメリカの食文化を
伝えることです。

連絡先は、Instagram: @hi5burgers

Instagram

